

# 校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2022.6.10

NO, 2 4

## ～学びの基礎・基本～

### はちまんルール

1. かいしチャイムで開始
2. じぶん自分のなまえを大切にたいせつ
3. たからものノートは宝物
4. じゅぎょう授業は考える時間かんがじかん
5. ふ振り返りを大事にかえだいじ

### 【2. 自分の名前を大切に】

自分の名前を大切にすること、まずはプリントや持ち物への記名について「名前をていねいに書く」ことを指導しています。上手下手ではなく、ていねいに書く、大切に考えて書く、ということです。自分だけのものである「名前」を大切にすることは、それこそ自分を大切にする第一歩です。自己肯定感、自尊感情をしっかりと高め、自分を大切にしてほしい、その指導の第一歩と考えています。また、「学び」に直結するところでも考えています、文字をていねいに書くことは。これはまたコメントします。

### 【3. ノートは宝物】

これはまさにその通りのことです。本校は子どもたちの「学び」を大切にしていくということを以前から述べていますが、ノートは子どもたちの学びを支える有力アイテムで、自分の考えを拡げ深める「場」でもあります。黒板に書かれたことを写すだけのものではありません。ノートは、自分の考え、疑問、思いなど、自分の「学び」が表記されるものだと考えています。また、そうなるように指導していくことが重要であると考えています。本年度、「うちがく」（自主学習）についても発達段階に応じて進めているところですが、この「ノートは宝物」のキーワードの具現化の一つです。受動的な学習ではなく、能動的積極的に学習してこそ、「学び」の質が高まり拡がり深まると考えます。その重要なアイテムがノート、です。